

産婦人科の現状と将来

今村加代

キーワード：ローリスク分娩；低侵襲手術；山間部高齢患者

(雲南市立病院医学雑誌 2019; 16(1): 38-39)

産婦人科の動向と現況

当院産婦人科は、平成11年4月に岡山大学医学部産婦人科学教室からの派遣が終了し、島根医科大学医学部産科婦人科学教室（のちの島根大学医学部産科婦人科学教室）から医師が派遣されるようになった。

常勤医1名の期間が多く、2名での勤務期間もあるが長くとも1年間である。常勤医が不在となった期間はなく、分娩取り扱いも継続できている。

20年前には200件以上あった当院の分娩件数は、平成29年度には39件にまで減少した。しかし、平成30年3月の新本館棟開設後、分娩数は増加傾向であり、平成30年度は69件まで増加した（図1）。少子化、ハイリスク妊婦の増加、施設の老朽化など様々な問題により減少したと考えられるが、「病院が綺麗」というのは、妊婦へのアピール力が高いと再認識させられた。

手術件数も減少しており、20年前には150件ほどあつ

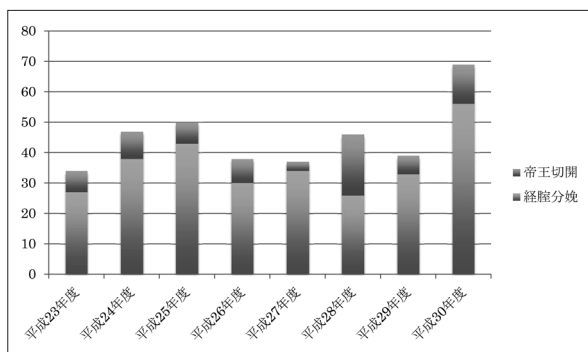


図1 最近の分娩数の推移

た手術は、平成30年度には25件にまで減少した。そのうち半数が帝王切開術である。現在、婦人科領域では、良性のみならず悪性腫瘍の腹腔鏡手術でも保険診療となるものがあり低侵襲手術が増加していること、患者も高度医療機関での手術や低侵襲手術を希望する者が増えたことが一因と考えられる。

1. 病棟

平成30年3月の新本館棟開設に伴い、分娩室（1室）と新生児室は2階病棟に新設された（図2）。内科や小児科との混合病棟であるが、分娩前後の産婦専用となる個室が4室あり、陣痛室も兼ねている。その他の疾患の妊婦や婦人科の患者も2階病棟へ入院としている。

2階病棟に従事する助産師は9名であり、産婦人科外来業務（外来診療補助や助産外来）を兼務する。

2. 外来

平成30年3月の新本館棟開設に伴い、婦人科外来も2階に新築された。診察室と内診室は1室ずつのみである。2階病棟に併設されており、職員も患者も行き来がスムーズである。

外来診療は月～金曜日の午前中は一般外来であり、火曜日と金曜日の午後に助産外来を開設している。

今後の展望

今後、島根県の分娩施設の集約化や開業産婦人科医の分娩取りやめなどにより、周産期センターでの分

雲南市立病院産婦人科

著者連絡先：今村加代 雲南市立病院産婦人科〔〒699-1221 雲南市大東町飯田96-1〕

E-mail: hospital-soumu@city.unnan.shimane.jp

娩が増加すると考えられる。しかし、ローリスク症例や地域の方々の分娩については当院で対応することが必要であり、また分娩が増加していることから需要が高まっていると考えられる。症例数は多くないが、そのことがかえって個人への細やかな対応につながっており、それも当院の利点と捉えている。これからも、同様の管理を継続しさらに充実させていきたい。

外来患者は増加しているものの、今後は横ばいから減少となるだろうと考えている。ただ、自宅から近い当院での診療を希望される山間部の高齢患者の割合が相対的に増えると思われるため、当院での診療の質が低下しないように努めたい。

おわりに

これまで、当院への産婦人科常勤医の派遣が途切れず続いたことは、島根県で産婦人科医師が減少している現状を考えると、奇跡のようなことと考えている。今後も、当院での産婦人科診療、分娩管理が継続できるように努めていきたい。

最後に過去20年間に当院産婦人科で勤務された医師名を記し(表1)、感謝の気持ちに代えたい。

表1

小西秀樹(岡山大学)	H9.9.1～H11.4.18
青木昭和(島根大学)	H11.4.16～H18.10.31
入駒慎吾(島根大学)	H13.4.1～H14.3.31
川上伸兒(島根大学)	H18.7.1～H23.2.20
加藤一雄(島根大学)	H23.2.14～H30.3.31

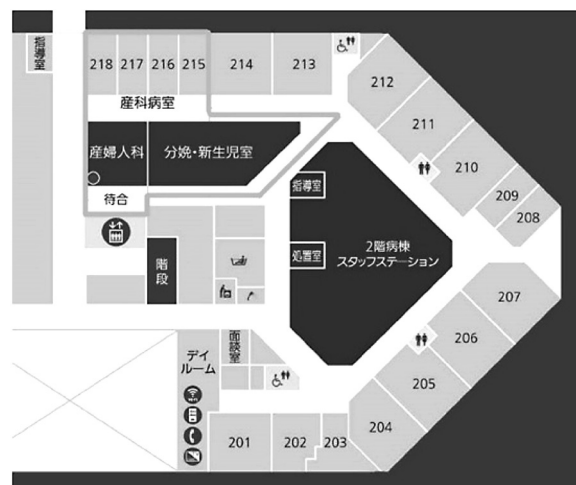


図2 2階病棟配置図

Present status and future perspective of the department of gynecology and obstetrics in Unnan City Hospital.

Kayo Imamura

Department of gynecology and obstetrics, Unnan City Hospital

Correspondence: Kayo Imamura, MD, Department of gynecology and obstetrics, Unnan City Hospital [96-1 Daito-cho Iida, Unnan, Shimane 699-1221, JAPAN]

Telephone: 0854-47-7500 / Fax: 0854-47-7501

E-mail: hospital-soumu@city.unnan.shimane.jp